

医薬品情報専門薬剤師、医薬品情報認定薬剤師の更新認定単位について

JASDI 研修委員会

第25回日本医薬品情報学会学術大会で実施されます、教育講演及びシンポジウム等を対象としまして、受講による単位認定を行います。対象プログラムは以下の通りです。

医薬品情報専門薬剤師、医薬品情報認定薬剤師の更新のための対象プログラム		
6月10日	シンポジウム 1	医薬品情報を構造化する！ ～サステナブルな構造化された医薬品情報への取り組み～
	シンポジウム 2	改訂コアカリで求められる医薬品情報学の能力と効果的な教育実践の共有
	シンポジウム 3	集中治療における医薬品情報活用のノウハウ ～決断するために必要な情報とは！？～
	シンポジウム 4	医療現場において新医薬品をどのように評価したら良いのか
	シンポジウム 5	電子添文(e 添文)の活用イノベーションに向けた現状と課題
	シンポジウム 6	医療用医薬品の販売情報提供活動に関するガイドラインへの対応と MR の存在意義
	教育講演 1	医薬品情報のインフォデミック対策で薬剤師はいかに行動すべきか
	教育講演 2	医薬品情報学研究の最前線
	教育講演 3	医療情報の共有と活用
6月11日	シンポジウム 7	医薬品の適切なリスク管理のために何をしていますか？ ～RMP の適切な利活用を目指して～
	シンポジウム 8	小児医療に対する医薬品情報のこれから
	シンポジウム 9	どうする、外国人患者へのリスクコミュニケーション ～外国対応の実際から、今後の展開を考える～
	シンポジウム 10	シン・トレーシングレポート～薬剤情報連携の課題と今後の展開～
	シンポジウム 11	「世界患者安全チャレンジ：ケアの移行期の薬剤安全」を薬業連携・ICT 活用から考える
	シンポジウム 12	周術期医療における医薬品情報活用のノウハウ
	シンポジウム 13	有害事象自発報告データベースを上手に使った研究や業務への活かし方と課題
	シンポジウム 14	中小病院の DI 室ってどうしたらいいの？ ～サステナブルな DI 業務を紡ぐには～
	教育講演 4	製薬医学 2030：医療が多様化・個別化するデジタル社会における医薬品情報
	教育講演 5	医薬品情報を活かすためのコミュニケーション能力を育てる
	教育講演 6	医療ビッグデータを用いた医薬品等の安全性評価（薬剤疫学）について

注：同時刻開催のシンポジウムは 1 つのみ認定対象とします。オンデマンド配信についても対象としますが、同時刻開催の扱いは同じです。

認定申請の手順

①上記対象プログラムを受講され、単位認定を受けたい場合は、まず研修委員会宛に、単位認定を受けたいプログラムと番号をお知らせください。

メールタイトル：更新単位認定依頼

メール内容：認定を受けたいプログラム

（例：教育講演 1、シンポジウム 5 等、上記をみて間違わないようにお願いします）

送り先：kensyu-report@jasdi.jp

尚、メールの受付は、大会終了後の**6月12日**から受け付けます。

- ②研修委員会では、各シンポジウムを受講し、各シンポジウムに一つキーワードを決定しておきます。このキーワードの記載されたレポート用紙を返送します。
- ③レポート用紙を利用してレポートをお書きください。**この中に、キーワードに関する内容で受講された内容を必ず含めてください。**
- ④PDF で研修委員会に送付してください。送付の際は、ファイルにお名前とシンポジウム番号を必ず記載してください。
(例 東北花子_シンポジウム 5 .pdf)
複数提出される場合は、必ず別々のファイルにしてお送りください。
- ⑤**レポート提出の締め切りは 6月23日とします。**締め切り以降は受け付けませんのでご注意ください。